

## NY マーケットレポート (2017年9月27日)

NY 市場では、序盤に発表された米耐久財受注が市場予想を上回り、2 ヶ月ぶりに増加したことや、米税制改革案で法人税率引き下げへの期待感もドルの下支え要因となり、ドル/円は 7/14 以来の 113 円台乗せとなった。

ただ、その後に発表された中古住宅販売仮契約が予想以上に悪化したことや、トランプ米大統領の税制改革の概要が発表されたが、法人税率引き下げが当初予定していた 15% が断念されたとの報道を受けて、ダウ平均株価が一時マイナス圏まで下落となり、ドル円・クロス円も軟調な動きとなった。

しかし、下げ一巡後は、株価が反発したことなどもあり、ドル円・クロス円は値を戻す動きとなった。一方、カナダ・ドルは、カナダ中銀総裁が「金利にあらかじめ決まった道筋はない」と発言したことを受けて、主要通貨に対して下落した。

### 2017年9月27日 (水)

TOKYO	終値	高値	安値	アジア主要株価	終値	前日比
USD/JPY	112.68	112.83	112.22	日経平均	20267.05	-63.14
EUR/JPY	132.48	132.57	132.29	ハンセン指数	27642.43	+129.42
GBP/JPY	150.90	151.28	150.56	上海総合	3345.27	+1.69
AUD/JPY	88.52	88.64	88.30	豪ASX200	5664.28	-6.70
EUR/USD	1.1757	1.1795	1.1742	インドSENSEX	31159.81	-439.95

欧州主要株価	終値	前日比	米国主要株価	終値	前日比
英FT100	7313.51	+27.77	米ダウ平均	22340.71	+56.39
仏CAC40	5281.96	+13.20	S&P500	2507.04	+10.20
独DAX	12657.41	+52.21	NASDAQ	6453.26	+73.10

NEW YORK	終値	高値	安値	南北米主要株価	終値	前日比
USD/JPY	112.74	113.26	112.39	トロント総合	15609.66	+135.54
EUR/JPY	132.50	132.74	132.10	ボルサ指数	50169.13	-190.34
GBP/JPY	150.94	151.60	150.59	ホベスパ指数	73796.69	-522.03
AUD/JPY	88.56	88.89	88.49			*一部暫定値
EUR/USD	1.1752	1.1773	1.1717	コモディティ	終値	前日比

#### 9/28 経済指標スケジュール

08:50	【日本】9月対内外証券投資
15:00	【ドイツ】10月GfK消費者信頼感調査
16:00	【トルコ】9月経済信頼感
16:30	【スウェーデン】8月小売売上高
18:00	【欧州】9月消費者信頼感
18:00	【欧州】9月経済信頼感
18:00	【欧州】9月サービス業信頼感
18:00	【欧州】9月鉱工業信頼感
18:00	【欧州】9月業況判断指数
18:30	【南アフリカ】8月生産者物価指数
19:30	【南アフリカ】2Q非農業部門雇用者数
20:30	【トルコ】7月住宅価格指数
21:00	【ドイツ】9月消費者物価指数
21:30	【米国】2Q GDP
21:30	【米国】2Q個人消費
21:30	【米国】新規失業保険申請件数
21:30	【米国】失業保険継続受給者数
21:30	【米国】8月卸売在庫
00:00	【米国】9月カンザスシティ連銀製造業活動指数
03:00	【メキシコ】政策金利発表

NY GOLD	終値	前日比
NY GOLD	1287.80	-13.90
NY 原油	終値	前日比
NY 原油	52.14	+0.26

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.47%	1.44%
3年債	1.59%	1.57%
5年債	1.90%	1.86%
7年債	2.13%	2.08%
10年債	2.30%	2.23%
30年債	2.86%	2.77%

ドイツ10年債	0.47%	0.41%
英国10年債	1.38%	1.33%

#### 9/28 主要会議・講演・その他予定

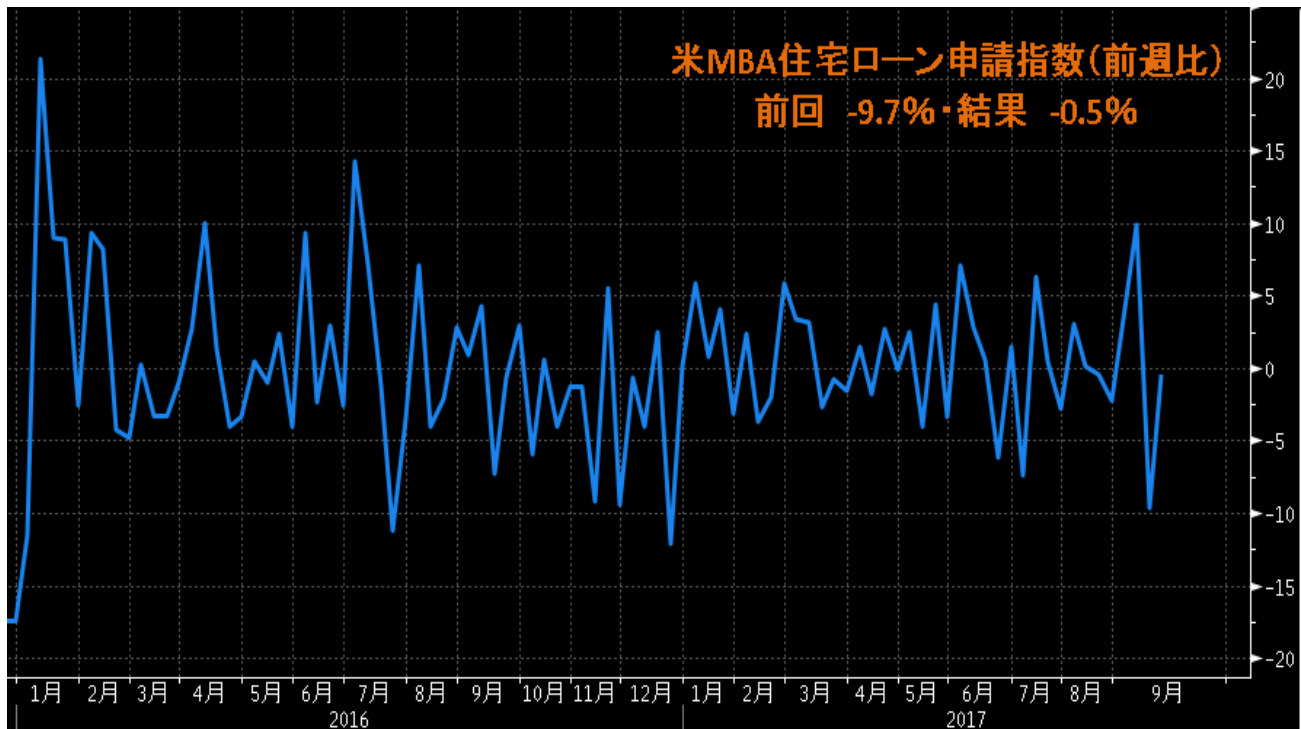
- ・日本 臨時国会召集 ・黒田日銀総裁 挨拶
- ・フィッシャーFRB副議長 講演
- ・アトランタ連銀総裁 講演
- ・カンザスシティ連銀総裁 講演
- ・米7年債入札

**NY 市場レポート**

20 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

米 MBA 住宅ローン申請指数 (前週比) -0.5% (前回 -9.7%)



出所 : Bloomberg

**指標結果データ**

◀MBA 住宅ローン申請指数▶

9/22・9/15・9/8・9/1・8/25・前年同期  
 申請指数・・・-0.5・・・-9.7・・・9.9・・・3.3・・・-2.3・・・-21.2  
 購入・・・2.8・・・-10.8・・・10.9・・・1.4・・・-2.7・・・3.7  
 借換え・・・-3.5・・・-8.5・・・8.9・・・5.1・・・-2.0・・・-36.4  
 固定金利・・・-0.1・・・-9.7・・・10.4・・・3.0・・・-2.8・・・-22.9  
 変動金利・・・-4.8・・・-9.1・・・3.4・・・7.6・・・4.9・・・17.1

固定金利 30 年・・・4.11・・・4.04・・・4.03・・・4.06・・・4.11

固定金利 15 年・・・3.38・・・3.35・・・3.30・・・3.34・・・3.36

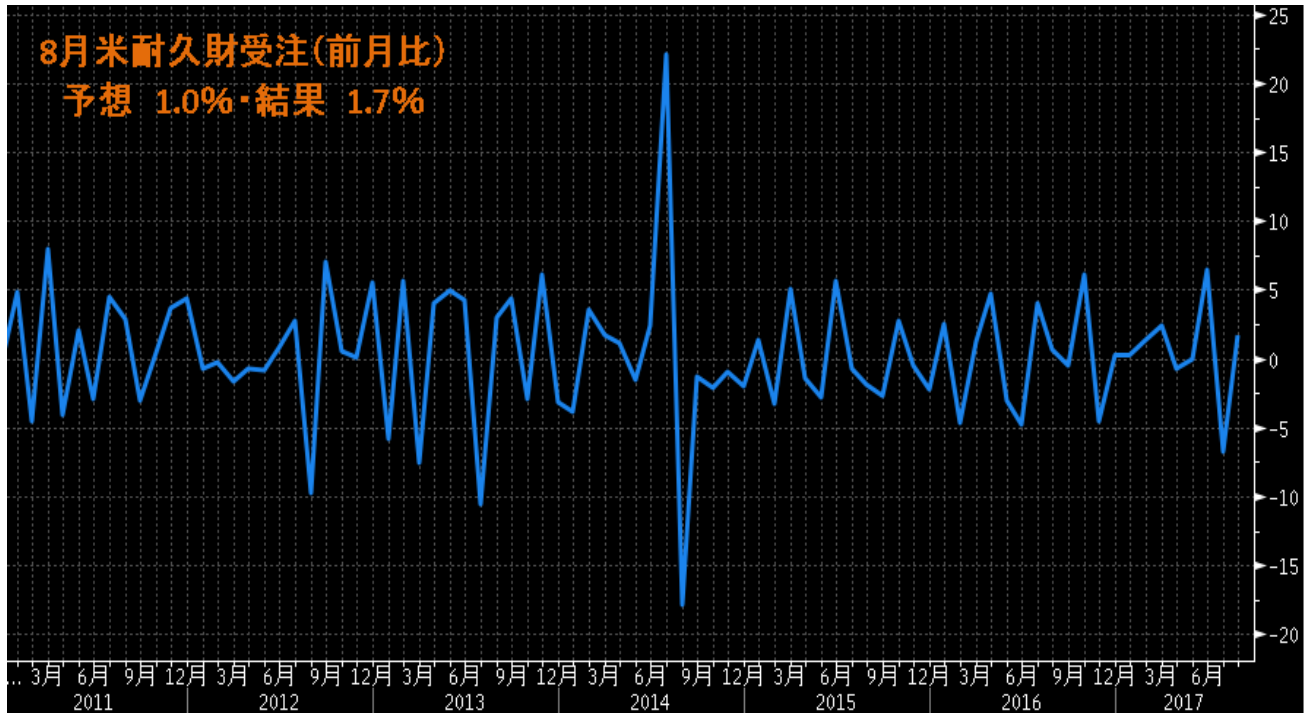
21 : 30

< 経済指標の結果 >

8月米耐久財受注(前月比) 1.7% (予想 1.0%・前回 -6.8%)

8月米耐久財受注[除輸送用機器] 0.2% (予想 0.2%・前回 0.8%)

前回発表の0.6%から0.8%に修正



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

**経済指標データ**

**＜米耐久財受注＞**

	8月	7月	6月	5月	4月
耐久財新規受注	1.7	-6.8	6.4	0.0	-0.8
輸送機器除く	0.2	0.8	0.0	0.8	-0.4
国防関連除く	2.2	-7.9	6.4	0.6	-0.8
資本財	2.6	-16.1	19.4	-0.9	-1.9
輸送機器	4.9	-19.6	19.1	-1.6	-1.6
総受注残	0.0	-0.3	1.3	-0.1	0.2
総在庫	0.3	0.4	0.5	0.2	0.2
総出荷	0.3	0.1	0.0	1.3	-0.2

8月の米耐久財受注は、前月比+1.7%の2327億9800万ドルとなり、2ヵ月ぶりに増加した。輸送機器の上昇が全体を押し上げる結果となり、輸送機器を除いた受注は+0.2%と市場予想と一致したが、前月からは伸び幅が低下した。

輸送機器は+4.9%となり、民間航空機が+44.8%、自動車・同部品が+1.5%となった。輸送機器以外では、一般機械が+0.3%、電算機・電子製品が+1.3%、電機・家電は-0.1%。資本財は+2.6%となり、資本財から国防関連を除いた受注は+4.7%、民間設備投資の先行指標となる非国防資本財から航空機を除いたコア受注は+0.9%。国防関連は-9.4%だった。

23:00

**＜ 経済指標の結果 ＞**

8月米中古住宅販売仮契約（前月比） -2.6%（予想 -0.5%・前回 -0.8%）

8月米中古住宅販売仮契約（前年比） -3.1%（予想 -0.5%・前回 -0.5%）



出所：Bloomberg

**経済指標データ**

《中古住宅販売仮契約》

	8月	7月	6月	5月	4月
全米	-2.6	-0.8	1.3	-0.7	-1.7
北東部	-4.4	-0.3	0.7	0.1	-1.7
中西部	-1.5	-0.7	-0.5	0.0	-4.7
南部	-3.5	-1.7	1.5	-1.2	-3.5
西部	-1.0	0.6	3.1	-1.3	5.7
(前月比%)					
全米	-3.1	-0.5	0.4	0.7	-5.8
北東部	-5.6	1.6	4.8	6.4	-4.4
中西部	-4.0	-2.1	-2.4	-1.2	-8.3
南部	-1.5	1.0	1.2	0.5	-4.2
西部	-3.4	-3.2	-1.2	-1.9	-6.8
(前年比%)					

8月の米中古住宅販売仮契約は、前月比、前年比ともに市場予想を大きく下回る結果となり、2ヵ月連続のマイナスとなった。前月比では、1月以来の大きなマイナス幅となった。大型ハリケーン「ハービー」による被害が南部の仮契約に影響しており、今後「イルマ」によるフロリダ州への影響が出てくる可能性も指摘されている。地域別では、北東部が-4.4%、最大市場の南部が-3.5%、中西部が-1.5%、西部が-1.0%となり、いずれの地区も前月比でマイナスとなりました。仮契約は、通常1-2ヵ月以内に本契約に移行するため、仮契約指数は中古住宅市場の先行指数とされている。

23:30

《EIA 米在庫統計》

- 原油在庫・・・185万バレル減少
- ガソリン在庫・・・111万バレル増加
- 留出油在庫・・・81.4万バレル減少
- クッシングの原油在庫・・・118万バレル増加

0:48

《要人発言》

ポロズ・カナダ中銀総裁

- ・「金利にあらかじめ決まった道筋はない」
- ・「カナダ中銀は金利を機械的に操作しない、慎重に実行へ」



出所：Net Dania

＜欧州株式市場＞

欧州株式市場は、対ドルで英ポンドやユーロが下落し、輸出企業の収益が改善するとの見方を受けて、主要株価は堅調な動きとなった。また、トランプ米政権の税制改革への期待が広がったことも影響した。



出所：Bloomberg

2：00

＜米財務省 5年＞

最高落札利回り・・・1.911%（前回 1.742%）  
 最低落札利回り・・・1.771%（前回 1.388%）  
 最高利回り落札比率・・・56.36%（前回 18.98%）  
 応札倍率・・・2.52倍（前回 2.58倍）

2：30

＜ 要人発言 ＞

ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・「現行の政策金利、短期的には適切な可能性高い」
- ・「今年のインフレは下向きのサプライズだった」
- ・「米経済、2%成長の軌道を維持する可能性高い」
- ・「第4四半期の経済、ハリケーン被害から幾分か回復へ」
- ・「自身はFOMCメンバーの中で最もハト派」

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.26 ドル高の 1 バレル=52.14 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、米石油在庫統計で原油在庫が市場予想に反して減少したことが材料視され、買いが優勢となった。ただ、ガソリン在庫が増加したことが相場を圧迫し、もみ合いとなる場面もあった。

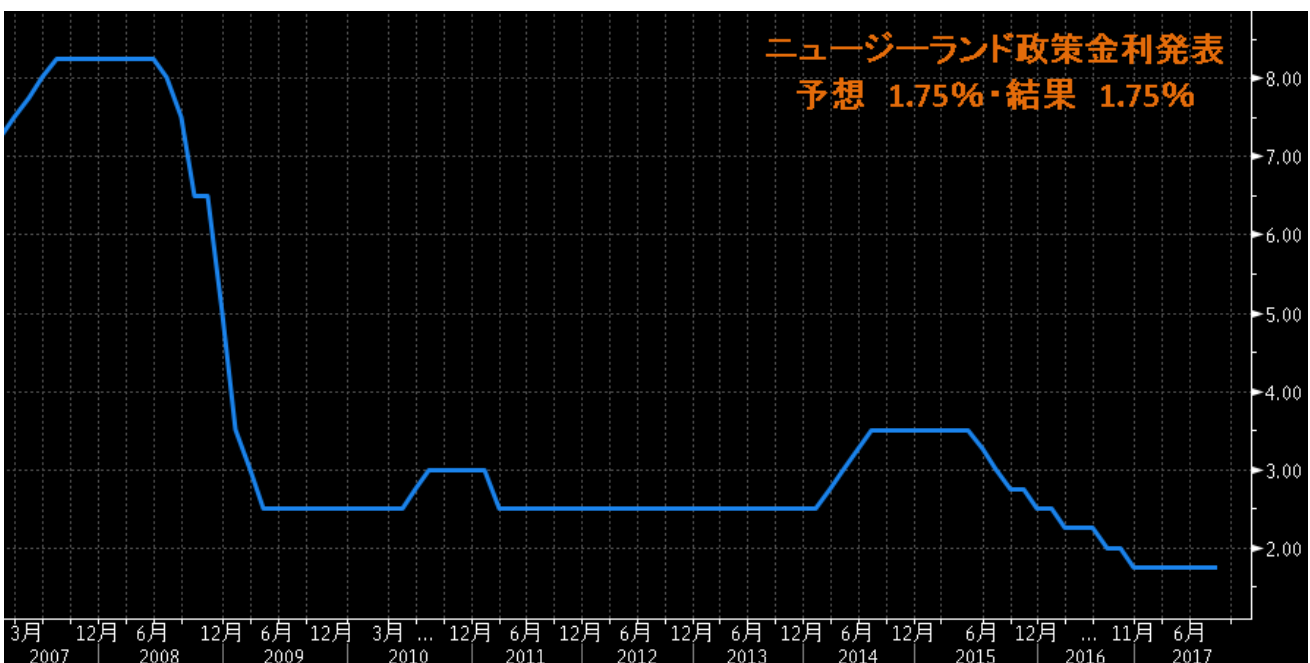


出所：Bloomberg

5 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

ニュージーランド政策金利発表 1.75% (予想 1.75%・前回 1.75%)



出所：Bloomberg



5 : 05

NZ 中銀

- ・「政策金利を 1.75%に据え置き」
- ・「政策は相当な期間緩和的だろう」
- ・「一段の NZ ドル安がインフレ加速を支援するだろう」
- ・「全体のインフレ率は今後数四半期に減速の可能性強い」

#### 《米株式市場》

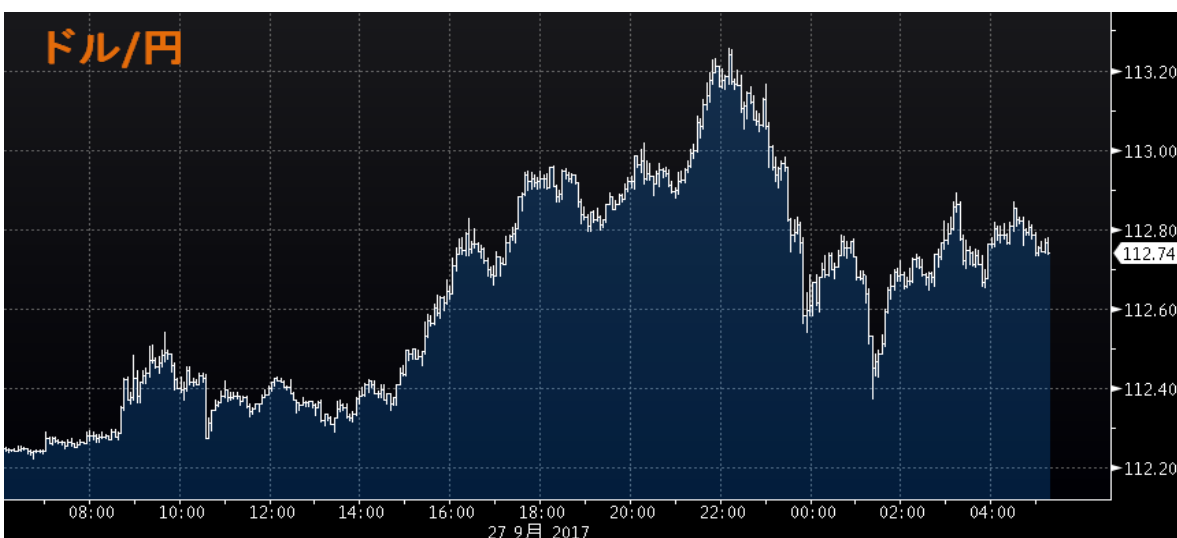
米株式市場は、トランプ米政権の税制改革で企業の税負担が軽減されるとの期待感が高まり、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。その後は、下落に転じる場面もあったが、下げ一巡後は再び堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、前日比 86 ドル高まで上昇した。その後は下落に転じ、一時 29 ドル安まで下落したものの、引けにかけては再び堅調な動きとなった。



出所 : Bloomberg

#### 《外国為替市場》

外国為替市場は、欧米の株価上昇に加え、米耐久財受注が予想を上回る結果となったことを受けて、ドル円・クロス円は序盤から堅調な動きとなった。ただ、その後に発表された米住宅関連の経済指標が悪化したことや、上昇して始まった米ダウ平均株価が一時マイナス圏まで下落したこと、またトランプ米大統領が税制改革の概要を発表したが、反論が出たとの報道を受けて、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。ただ、引けにかけて株価が値を戻す動きとなり、ドル円・クロス円も値を戻す動きとなった。



出所 : Bloomberg



---

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。